

インストールを始める前に

本マニュアルについて

このマニュアルでは、主に Gaia10 スタンドアロン版の新規インストール方法についてご説明します。

インストール中に必要になる Windows の操作方法、インストールについてのよくあるお問合せと回答、トラブル発生時の対処方法などにつきましては、製品 DVD の「Disc1 システム」内の「手順書」フォルダの中に「インストール FAQ」が別途用意されていますので、そちらをご参照下さい。

動作環境について

Gaia10 の動作には、以下の環境が必要です。

OS	日本語 Windows 10/8.1
CPU/メモリ	お使いの OS が推奨する環境以上
ディスプレイ 解像度	1280×800 ドット以上
ディスプレイ 表示色	High Color 以上
ハードディスク	インストール時の空き容量：4GB 以上
DVDドライブ	DVD-ROM/CD-ROM を読み込み可能なドライブ
プリンタ	お使いの OS で動作可能なプリンタ
ネットワーク環境	TCP/IP での通信が可能であることが必要です。

※オペレーティングシステムのシステム要件が、上記動作環境に書かれている以上のハードウェアの性能を必要とする場合は、お客様が使用されているオペレーティングシステムのシステム要件を満たしている必要があります。

※インストール後の容量は、データを保存するための空き容量を十分確保して下さい。

※ローカルプロテクトをご利用の場合は、プロテクトユニット接続用に、USB ポート×1が必要です。

※詳しい動作環境については、ビーイングのホームページをご参照下さい。

BeingCabinet について

- 『BeingCabinet』を使用して設計書や単価、歩掛データを共有することができます。BeingCabinet 連携機能をご利用になる場合には、Gaia10 インストール前に BeingCabinet をインストールし、利用可能な状態にして下さい。BeingCabinet のインストールについては別途、「BeingCabinet インストールマニュアル」をご参照下さい。
- キャビネットプロテクトをご利用になる場合は、BeingCabinet のインストールが必須です。

インターネットプロテクトのインストールについて

- インターネットに接続していないと、インストールできません。
- コンピュータの日時を正しく設定して下さい。

プロテクトユニットについて

- ローカルプロテクトをご購入の場合には、「USB プロテクトユニット」が付属しています。インストール作業に必要になります。
お手元にご準備いただき、「接続してください」のメッセージが表示されてから、コンピュータの USB ポートに接続して下さい。（インストール開始時には接続しないで下さい。）
- キャビネットプロテクトをご購入の場合、BeingCabinet が動作しているコンピュータにあらかじめプロテクトユニットを接続する必要があります。

Windows のログオンユーザーについて

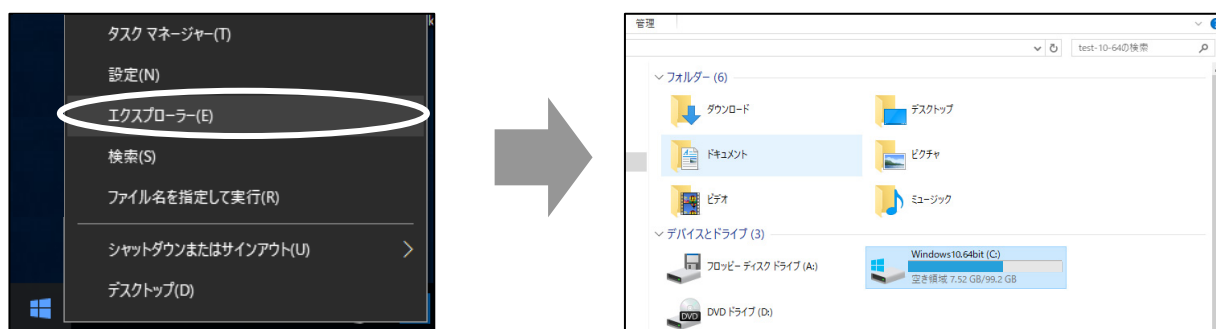
インストール作業を行うには、Windows に Administrator 権限を持ったユーザーでログオンする必要があります。ログオン中のユーザーの権限を確認する方法については、「インストール FAQ 1.Windows のログオンユーザーを確認する」をご参照下さい。

ハードディスクの空き容量を確認する

インストールしたいドライブの空き容量を事前にご確認下さい。

標準設定では、システム／データともシステムドライブにインストールされますが、それぞれ任意のドライブに変更することもできます。

空き容量は、画面左下の[Windows スタートメニュー]を右クリックから[エクスプローラ]を開き、確認することができます。



【Windows10】の場合

インストールを始める

Gaia10のインストールでは、下記のプログラムがインストールされます。

「Disc1 システム」

- 1) プロテクトドライバ
- 2) SQL Anywhere
- 3) Gaia10 システム
- 4) Gaia10 データ、各種オプション

「Disc2 地域データ」

- 5) 追加購入データ

(必須) 1)～4)はGaia10の「Disc1 システム」のDVDからインストールします。

(任意) 5)の追加購入いただいた各種オプションや単価データ等は、システムのインストール終了後に任意で追加インストールすることができます。

※インターネットプロテクトの場合も、プロテクトドライバをインストールします。

インストールを始める



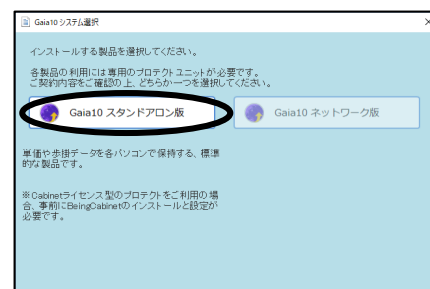
起動しているアプリケーションをすべて終了します。

DVD ドライブに Gaia10 の「Disc1 システム」の DVD をセットします。

「Gaia10 インストールディスク選択メニュー」画面が表示されますので、「Gaia10 システム」を選択します。



「Gaia10 システム選択」画面が表示されますので、「Gaia10 スタンドアロン版」を選択します。



「積算システム インストール」画面が表示されます。
[インストールを開始する]をクリックすると、インストールを開始します。
以降、画面表示に従い先にお進み下さい。

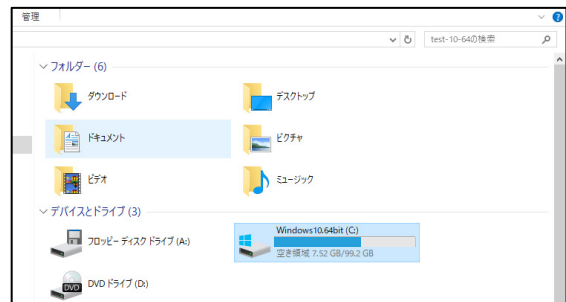
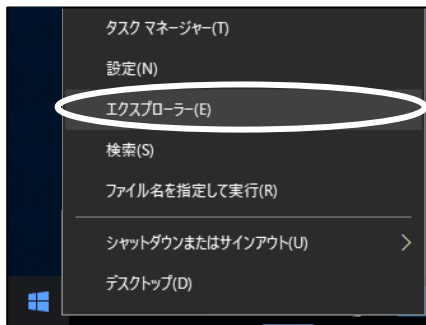
インストール手順は「Disc1 システム」の DVD に入っています。
「DVD ドライブ:¥スタンドアロン版¥手順書¥ Gaia10_SA版インストール手順.pdf」をダブルクリックして下さい。



＜インストール画面が自動で表示されない場合＞

Windowsのスタートボタンを右クリックから[エクスプローラ]をクリックします。

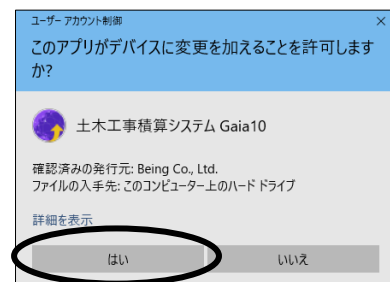
表示された画面でDVDドライブを選択し、フォルダ「スタンドアロン版」内の「Launch10」をクリックして起動します。



【Windows10】の場合

インストールを開始すると、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されます。

「はい」をクリックし、インストールを継続して下さい。



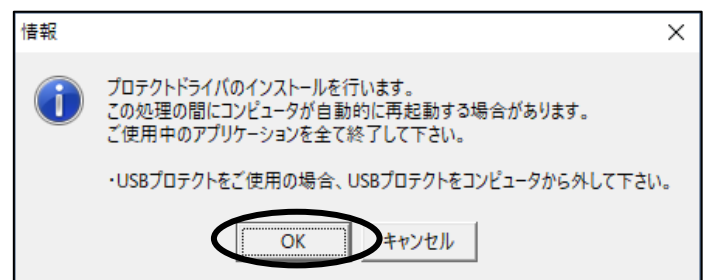
プロテクトドライバのインストール

※弊社他商品をご利用の場合など、他システムでプロテクトを使用している場合、既にインストール済みの場合があります。その場合、プロテクトドライバのインストール画面は表示されません。

インストールを開始すると右図のようなメッセージが表示されます。

『USBプロテクト』を接続済みの場合、いったん取り外してから[OK]をクリックします。

プロテクトドライバのインストール時に、コンピュータが自動的に再起動することがあります。



SQL Anywhereのインストール

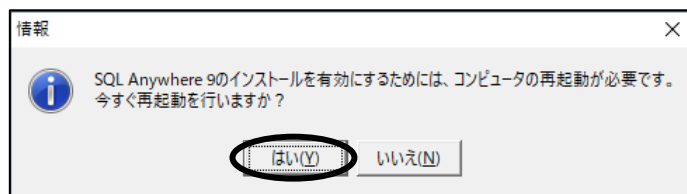
※弊社他商品をご利用の場合など、既にインストール済みの場合があります。その場合、SQL Anywhereのインストール画面は表示されません。

画面表示に従いSQL Anywhereのインストールを行います。

コンピュータの再起動

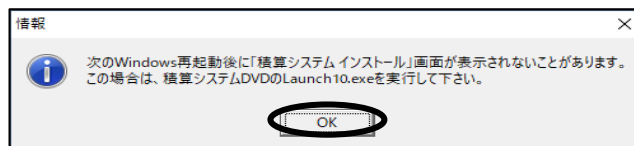
SQL Anywhereのインストール終了後、コンピュータが自動的に再起動、または、右図の画面が表示されます。

[はい]をクリックし、再起動を行います。



再起動が必要ない場合は、Gaia10のインストール画面が表示されます。
そのまま次のインストールへお進み下さい。

Windows 再起動後に「積算システムインストール」画面が表示されない場合は、「Disc1 システム」のDVDのLaunch10.exeを実行して下さい。



※「Gaia10 インストールディスク選択メニュー」画面が表示されない場合、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P. 4\)](#)」をご参照下さい。

Gaia10 システムのインストール

続いて、積算システムのインストールを行います。

コンピュータの再起動後、「積算システム インストール」の画面が表示されます。

[インストールを開始する]をクリックすると、セットアップの画面が表示されますので、[次へ]をクリックしてインストールを開始します。



※再起動後、インストール画面が表示されない場合は、本マニュアル「[インストール画面が自動で表示されない場合 \(P. 4\)](#)」をご参照下さい。

「プロテクトドライバ」と「SQL Anywhere」はインストール済みのため、処理をスキップしてこの画面から再開されます。以降は画面表示に従い、インストールを行います。

注意点

- ◆インストール中に、使用許諾約定への同意を求める画面が表示されます。
使用許諾約定書をよくお読み下さい。
- ◆使用許諾約定をお読みいただいた後、「同意する」を選択し、[次へ]ボタンのクリックでインストールを続行します。(※使用許諾約定に同意しない場合は、これ以上進めることができません。)
使用許諾約定書は、「Disc1システム」のDVD内に「License.txt」というファイル名で保存されています。
- ◆インストール先のドライブ、フォルダを変更できます。
 - ・システムとデータのインストール先を別々に指定できます。
 - ・Gaia10で使用する容量とは別に、Windowsのインストールドライブに50MBの空き容量が必要です。
 - ・フォルダを変更する場合は、必ずGaia10専用のフォルダを作成して下さい。
 - ・システムとデータのインストール先フォルダは別にして下さい。同じフォルダ、親子関係のフォルダを指定しないで下さい。

プロテクト形態の選択

積算システムのファイルコピーが終了すると、「プロテクト形態の選択」画面が表示されます。

ご利用になるプロテクト形態を選択します。

- ・インターネットプロテクト
- ・ローカルプロテクト
- ・キャビネットプロテクト

[次へ]をクリックします。



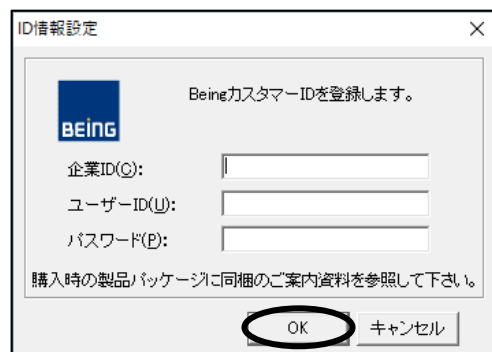
ID情報設定

(ローカルプロテクト、キャビネットプロテクトの場合は、表示されません)

「ID情報設定」画面が表示されます。

製品パッケージに同梱されているご案内資料をご確認頂き、「企業ID」「ユーザーID」「パスワード」を入力します。

[OK]をクリックします。



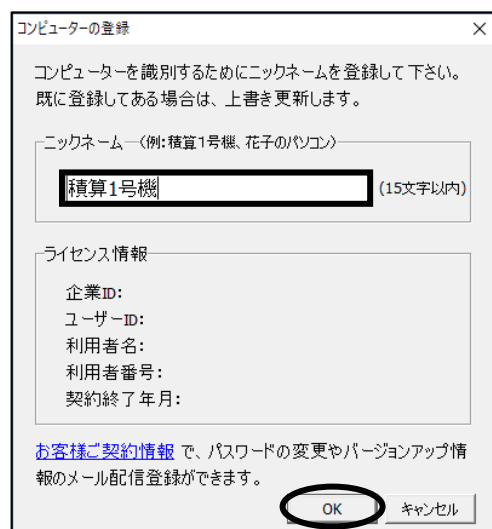
コンピュータの登録

(ローカルプロテクト、キャビネットプロテクトの場合は、表示されません)

「コンピュータの登録」画面が表示されます。

ニックネームを入力します。

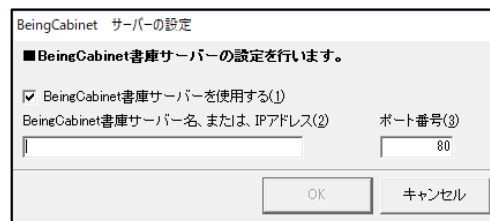
[OK]をクリックします。



BeingCabinetの設定

「BeingCabinetサーバーの設定」画面が表示されます。

BeingCabinetを使用し、工事や単価、歩掛データを共有する場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]にチェックを付け、「サーバー名、または、IPアドレス」、「ポート番号」を設定し、[OK]をクリックします。



BeingCabinetを使用しない場合や、まだBeingCabinetのインストールを行っていない場合は、[BeingCabinet書庫サーバーを使用する]のチェックを外し、[OK]をクリックします。

注意点

- ◆キャビネットプロテクトをご利用の場合は、BeingCabinetへの接続が必須です。チェックを外すことはできません。
- ◆ローカルプロテクトをご利用で、コンピュータにプロテクトを接続しているのにチェックが外せない場合、再度プロテクトの接続状況をご確認ください。正しく認識されている場合、プロテクトユニットのランプが点灯しています。
- ◆「エラー12 Calling Sproinitialize」と表示される場合、「インストールFAQ 6.プロテクトドライバをインストールする」をご参照のうえ、古いバージョンのプロテクトドライバを削除してから、プロテクトドライバのインストールを行って下さい。その後、Gaia10のインストールを行って下さい。

初期設定

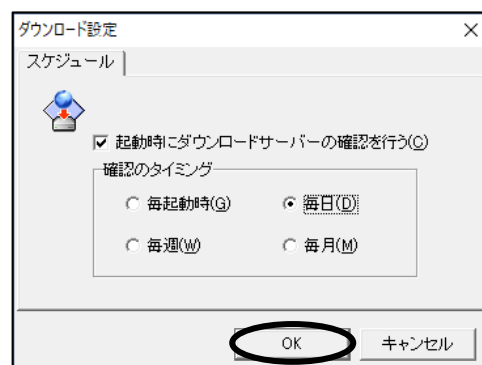
続いて、標準データのインストールが自動的に開始されます。

データインストール終了後、インターネットプロテクト以外の場合、Gaia10インターネット機能を使用する／しないを設定する画面が表示されます。

Gaia10では、インターネット経由で最新のプログラム、データをダウンロードすることができます。また、サポートセンターに問い合わせを行う際、積算システムの情報をメールで送信することができます。ぜひ、インターネット機能をご利用下さい。

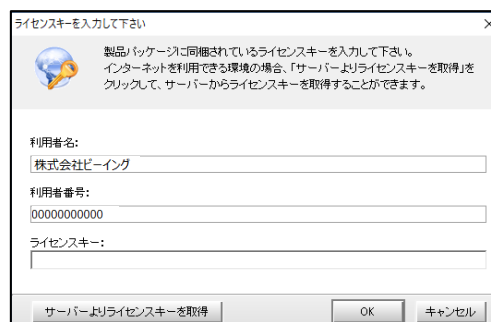
Gaia10インターネット機能を使用する場合、右図の「ダウンロード設定」画面が表示され、ダウンロードの確認を行うスケジュールを設定できます。

スケジュールは、インストール後に設定することもできます。



ローカルプロテクト・キャビネットプロテクトの場合、ライセンスキー入力画面が表示されます。同梱されているライセンスキーを入力して、[OK]をクリックします。

Gaia10 インターネット機能を使用する場合、[サーバーよりライセンスキーを取得]をクリックして、Being カスタマーID を入力し、サーバーからライセンスキーを取得することができます。



インストール終了

以上でGaia10のインストールは終了です。

◆「Gaia10 ご利用時のご注意」について

インストールの最期に、Gaia10 に関する説明、注意事項が表示されます。システムをご利用いただく上で重要な事項が書かれていますので、必ずお読みください。

◆インストール終了後に、BeingCabinet 設定を変更することができます。 BeingCabinet のコンピュータを変更した場合などにご利用ください。

Windows のスタートボタンから、[すべてのプログラム]→[Gaia10]→[ツール]→[Gaia10 初期設定]
にて、行って下さい。

※インターネットプロテクトの場合は、インターネットに接続していないと初期設定を完了できません。

Gaia10がすでにインストールされている場合

Gaia10は、ダウンロードにて最新のプログラムおよびデータに更新できますが、
DVDからもシステム更新を行うことができます。

システム更新の詳細は、

「インストールFAQ 2-1.Gaia10がすでにインストールされている場合

■システム更新」をご参照下さい。

追加でご購入いただいた各種オプションを
追加する場合もこちらをご参照下さい。



データ更新ツールによるデータ更新の詳細は、

「インストールFAQ 2-1. Gaia10がすでにインストール

されている場合 ■データ更新」をご参照下さい。

追加でご購入いただいた設計書入出力オプション、単価データ等を
追加する場合もこちらをご参照下さい。



ダウンロードにて最新のプログラムを更新する場
合は、「インストールFAQ 8.ダウンロード手順」を
ご参照下さい。

参考

よくあるエラー

何らかの原因で予期せぬエラーが起きた場合、エラーメッセージが表示されることがあります。
詳しくは、「インストールFAQ 9.よくあるエラー」をご参照下さい。

旧システムからのデータ移行

土木工事積算システムGaia9・GaiaRXで使用していた工事や単価データなどを、Gaia10で使えるよう各種データの移行を行います。

データの移行については、「インストールFAQ 5.Gaia10にてGaia9またはGaiaRXのデータを使用する」をご参照下さい。

商標について

- ・Gaia、Gaia10、Gaia9、GaiaRX、BeingCabinetは、株式会社ビーイングの登録商標または商標です。
- ・Windows、Windows8.1、Windows10は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・Sybase、SQL Anywhere、Adaptive Server、iAnywhereは、米国法人Sybase, Inc.の登録商標です。